

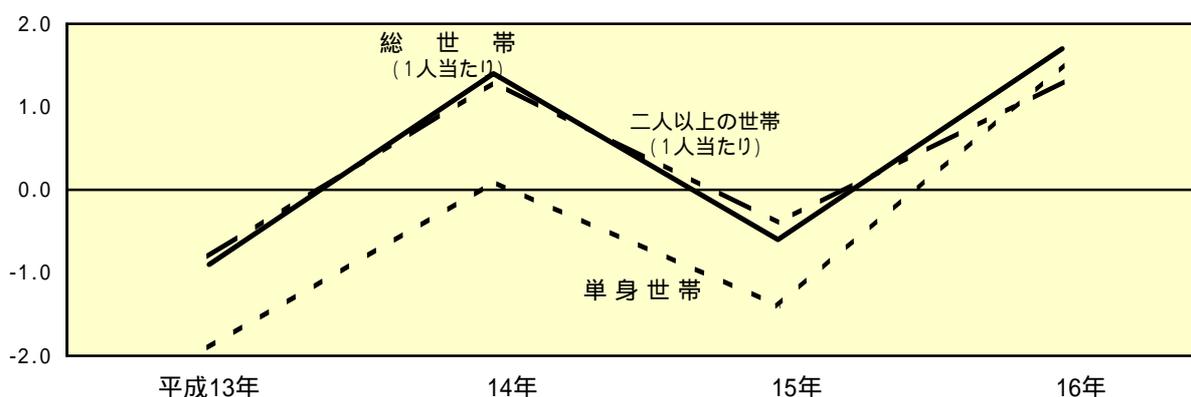
# 結果の概況

## 1 総世帯（1人当たり）の家計

平成16年の総世帯（単身世帯と二人以上の世帯を合わせた世帯。平均年齢53.9歳。世帯人員2.59人）の1人当たりの1か月平均消費支出は103,390円で、前年に比べ名目、実質とも1.7%の増加と、2年ぶりの増加となった。

次に、消費支出を10大費目別にみると、住居(-1.0%)が実質減少となったものの、教養娯楽(6.2%)が大幅な実質増加となったほか、交通・通信(4.6%)、教育(1.7%)、光熱・水道(1.6%)、保健医療(0.6%)、食料(0.5%)、家具・家事用品(0.4%)、被服及び履物(0.1%)が実質増加となった（図1、図2、表1、表2）。

（%） 【図1 消費支出の対前年実質増減率の推移（全国・全世帯）】



単身世帯(1人)の消費支出と比較するという観点から、総世帯及び二人以上の世帯については、世帯人員の変動による影響を排除するため、1人当たりで換算して比較した。

【表1 消費支出の対前年実質増減率の推移（全国・全世帯）】

	平成13年	14年	15年	16年	金額
総世帯 (1人当たり)	-0.9	1.4	-0.6	1.7	103,390
二人以上の世帯 (1人当たり)	-0.8	1.3	-0.4	1.3	94,976
単身世帯	-1.9	0.1	-1.4	1.5	174,318

【図2 1人当たりの10大費目の対前年実質増減率（平成16年 - 全国・全世帯）】

